

令和5年度の各団体の健康づくりに関する取組

(令和5年度の健康づくりに関する取組(紹介したいもの)、今後連携したい取組について御報告いただいた内容を記載しています。)

● 長野県医師会

分野	内容
県民参加の健康づくり	<p>長野県医師会における健康づくりの取組みとして、テレビでは健康番組「あなたもホームドクター」「医師会だより」「健康ばんざい」、ラジオでは「こんにちはドクター」、その他テレビCM、リーフレット「みんなのけんこう」を通して、疾病や健康増進に係る情報を提供している。</p> <p>・テレビCMでは、がん検診、熱中症、インフルエンザ予防、HPVワクチン、ヒートショック対策等についての情報を提供した。</p>

● 長野県歯科医師会

分野	内容
○歯科口腔保健	<p>【令和5年度の主な取組】</p> <p>○新聞、ラジオ、テレビ等を通じた歯科口腔保健啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他団体との懇談会(12月21日、上田市で開催) 県学校保健会養護教諭部会との懇談会を開催し、歯科口腔保健啓発活動等について意見交換を行った。 ・新聞 「いい歯の日」広告掲載(11月8日、信濃毎日新聞に掲載) 日本歯科医師会の企画に本会が協力、歯科保健啓発PR記事(定期歯科健診の内容)を作成し、朝刊に掲載した。 ・ラジオ SBCラジオ: スポットCM(8月～10月)、生放送出演11月23日、歯っぴーながの8020推進県民大会、フォトコンテストについてインタビュー等を行った。 高ボッチ高原FM: 番組出演(1月～3月)、朱紫県民健口大使が出演し、歯科保健の啓発を行っている。 ・テレビ <ul style="list-style-type: none"> ①県知事と本会会長出演のTVCMを作成し、放送(10月～12月)。 ②テレビ信州、長野放送、信越放送: スポットCM放送(6・11月を中心に放映) 本会が作成した歯科保健啓発等のPR用スポットCMを2回の期間に分けて放映した。 ③信越放送、長野放送: VTR出演(11月8日放映) 歯科保健啓発等のVTRを収録し、番組放送内に放映した。 ④テレビ信州、長野放送: 生中継出演(6月1・2日、11月2・8日放映) 本会の会長、朱紫県民健口大使が番組生中継に出演し歯科保健啓発等を行った。 ・SNS 本会YouTubeチャンネルへの動画投稿 イベントの都度、歯科保健啓発等の動画を製作し、投稿を行っている。
○生活習慣病(がんを除く)	<p>○各種大会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯っぴーながの8020推進県民大会(11月23日、長野市で開催)

<p>○歯科口腔保健</p>	<p>※翌日から7日間のオンデマンド配信</p> <p>主催：長野県、長野県教育委員会、本会</p> <p>内容：「よい歯で よくかみ よいからだ」をテーマに県民等を対象とした大会を開催。「第3回 長野県 歯と笑顔のフォトコンテスト」、「第41回歯科保健文化賞」表彰式を開催し、表彰式を行った。8020推進支援研修会として、講演『脳を鍛える活脳トレーニング～健康こそ最大の活脳～』と題し、脳科学者、公立諏訪東京理科大学教授の篠原菊紀様が講演を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校歯科保健研修会（12月21日、上田市で開催） 対象者：学校歯科医、養護教諭等 講演：『学校歯科保健における歯列・咬合』と題し、講師は本会学術部I部員が行った。 情報提供：本会地域保健部担当者から学校歯科健康診断に関する情報提供を行った。 ・障がい児（者）歯科医療に関する研修会 （令和6年1月15日～1月31日、オンデマンド講習） 対象者：歯科医師、歯科衛生士等 講演：「障がい児（者）の治療に取り組んで」と題し、講師は山梨県開業で斉木歯科医院院長の斉木薫様が行った。 ・訪問歯科診療推進研修会 （令和6年2月26日～3月20日、オンデマンド講習） 対象者：歯科医師、歯科衛生士、栄養士、歯科口腔保健担当者等 講演：歯科医師向け講演で「食べるのミカタ」と題し、本会地域保健部員が行った。 栄養士向け講演で「歯科医師の常識・栄養士の非常識」と題し、本会地域保健部員が行った。 <p>多職種連携シンポジウム：「食べるのミカタ～歯科と栄養の連携へ」をテーマにシンポジストを長野県栄養士会理事で佐久医療センター栄養士の篠原純世様、長野県健康福祉部健康増進課の田上真理子課長、本会地域保健部員が務め、座長に本会地域保健部担当理事が行った。</p> <p>○各団体での研修会等における講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産業保健総合支援センター主催：産業保健WEB研修会における講演（12月14日、オンラインで開催） 対象者：企業の産業医等 講演：『働き盛りの食生活、お口の健康』と題し、本会地域保健担当理事が行った。 ・東北信地区健康保険組合事務研究会主催の講演会 （12月8日、長野市で開催） 対象者：組合関係者 講演：「健康経営と歯科健康診断」と題し、本会地域保健担当常務理事が行った。 ・日本自動車連盟長野支部主催の講演会 （10月5日・25日、長野市でハイブリッド開催） 対象者：日本自動車連盟長野支部社員 講演：「食べることは、生きること」と題し、本会地域保健部担当常務理事が行った。 <p>○その他の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長野県 歯と笑顔のフォトコンテスト 歯及び口腔の健康維持が全身の健康につながることから、歯と笑顔に関する県民参加型のフォトコンテストの開催。 令和5年度の応募総数 269 点。
----------------	--

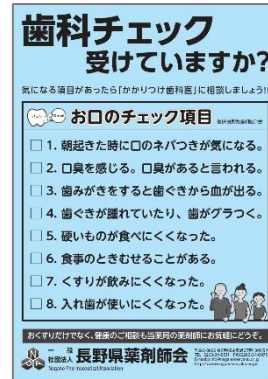
<p>○生活習慣病（がんを除く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こども 8020 推進員育成事業 健康長寿を目指すため子どもの頃から歯科保健の正しい知識と生活習慣を身に着けいつまでも自分の歯で噛み、栄養をしっかり意識し病気になりにくい体を手に入れるため県内の小学校（4・5 年生対象）から参加校を募集した。（令和 5 年度 実施 15 校、782 名参加予定） ・オーラルフレイル対策事業 県民自らが歯や口腔に興味関心を持ち、自身やその周囲の人々の歯と口腔の健康づくりに取り組むことが不可欠である。そこで地域において歯と口腔の健康づくりに関わる者（食生活改善推進協議会員や保健補導員等）を対象とした「お口の健康推進員研修会」を長野県、長野県歯科衛生士会と協力し開催。地域における歯科口腔保健推進に関する取組の活性化及び強化を図った。 また、現在、長野県とともにオーラルフレイル対策タスクフォースを立ち上げ、県民への普及啓発事業等について検討している。 ・糖尿病対策 糖尿病と歯周病について、各地区へ出張し、出前講座を開催。啓発のためのお薬手帳用のシール等を作成し、県内病院等へ配布した。 ・各関係団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ①三師会（長野県医師会および長野県薬剤師会/ 8 月 2 日、長野市で開催） ②長野県看護協会との懇談会（1 2 月 2 2 日、松本市で開催） ③健康保険組合連合会長野連合会との懇談会（1 2 月 7 日、長野市で開催） ④長野県学校保健会養護教諭部会との懇談会（1 2 月 2 2 日、上田市で開催）
----------------------	---

● 長野県薬剤師会

分野	内容
<p>○「県民参加の健康づくり(信州 ACE プロジェクトの推進)」</p> <p>○生活習慣病</p> <p>○セルフメディケーション</p>	<p>○長野県が展開している県民一人ひとりの更なる健康増進を図るための施策「信州 ACE プロジェクト」においても、C（チェック）の分野で生活習慣病予防のために血圧の自己測定や健診受診を推奨している。その一環として薬局の機能に期待が寄せられていることから、以下の事業を展開した。</p> <p>薬剤師・薬局から発信!「信州 ACE プロジェクト」実践事業</p> <p>1)受けよう健診</p> <p>健診受診の重要性についてポスターを掲示し、来局者に「今年は健診受けましたか?」と声かけを実施、健診受診の重要性について説明、未受診の方に受診を促した。来局者本人はもちろん「家族の方の健診受診」も併せて声かけを実施した。</p> <p>各薬局では、来局者に応じた各市町村健診情報をあらかじめ準備し、情報を必要とする来局者に提供した。</p> <div data-bbox="662 1724 933 2094"> </div> <p><健診ポスター></p>

2)受けよう歯科チェック

歯科チェック受診の重要性についてポスターを掲示し、来局者に「歯科チェック受けていますか?」と声かけし、歯科チェック受診を促した。特に骨粗鬆症治療薬、糖尿病治療薬を服用している患者に対して重点的に声かけを実施した。各薬局では、(一社)長野県歯科医師会の監修により作成した「お口のチェック項目」を用いて確認した。

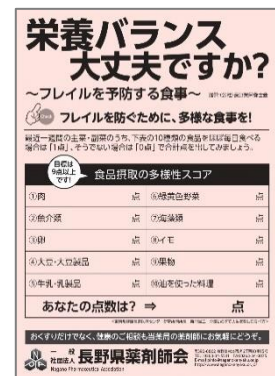
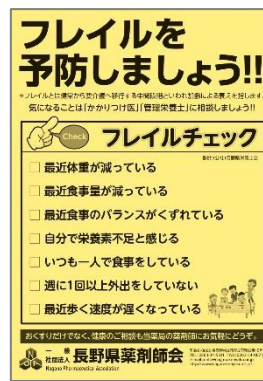


<歯科チェックポスター>

<お口のチェック項目>

3)フレイル予防

フレイル予防についてポスターを掲示し、「フレイル」の早期発見に向け、声かけ、啓発、予防の取り組みを実施した。声かけの結果、問題のありそうな方には、医師・歯科医師・栄養士（長野県栄養ケア・ステーション）につないだ。高齢者を中心に声かけを行い、声かけには、(公社)長野県栄養士会の監修により作成したチラシ 2 種(フレイルチェック・栄養バランスチェック)を用いて確認した。



＜フレイル予防
ポスター＞

＜フレイルチェック＞

＜栄養バランス チェック＞

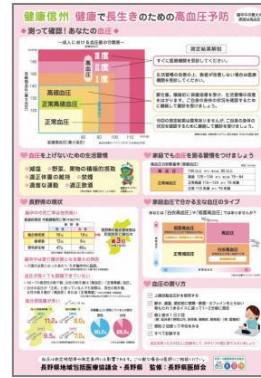
4) 血圧声かけ事業(令和 6 年 2 月実施予定)

来局者に「ご自分の血圧をご存知ですか?」と声かけし、関心のあった方や、薬局に設置してある自己血圧測定器で血圧を測定している方を対象として実施予定。医療機関を受診していない方に対して、薬剤師が自己血圧測定的重要性の啓発や、自己血圧測定・記録の促進、血圧状態に応じた支援を予定している。

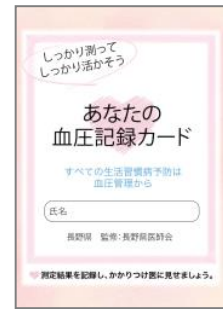
なお、声かけ用参考資料として、長野県「ゆるしお」・塩分チェックシート、健診リーフレット、ずくだすガイド等を活用して実施する予定。



<血圧ポスター>



<血圧ポスター>
(長野県提供)



<血圧記録カード>
(長野県提供・サイズ変更増刷)

○こころの健康

○一般住民に対する普及啓発事業

一般県民への自殺防止・うつ病対策の啓発を目的として、3月に実施される自殺対策強化月間に、啓発資材を封入したポケットティッシュを作成し、薬局店頭等で配布、啓発活動に努める。また、LINE広告による啓発活動を実施する予定。

○地域の健康支援の拠点となる薬局が自殺予防ゲートキーパーの一員としての役割を果たし、過量服薬の防止に貢献するため、「かかりつけ薬局・薬剤師から関係機関への紹介先リスト」を配布・活用することで相談体制強化を図った。

○たばこ	<p>○未成年者の喫煙が、心身ともに健全な成長に悪影響を及ぼすことの理解を求めるため、学校薬剤師を中心に、学校における授業等でその防止に向けた講義等を行なった。</p> <p>○「薬剤師のための禁煙支援実践ガイド」を会員薬局等に配布し、薬剤師による禁煙支援の推進に努めた。</p>
------	--

● 長野県看護協会

分野	内容
県民参加の健康づくり	<p>地域住民の健康意識の向上、個人による健康の実現を促進し、個人の力と併せて地域に開かれた健康づくりを支援していくことを目的に、10支部すべてにおいて「まちの保健室」を開催。</p> <p>常設またはイベント会場において相談（健康、医療、受診、看護、介護、育児、その他）と簡単な健康測定（血圧測定、血管年齢測定、体組成等）</p> <p>各支部において「市民公開講座」を開催し、市民に向けた知識、情報等の普及啓発実施。</p>
生活習慣病	<p>看護職を対象として「心不全患者の看護～他職種と連携し、病院から在宅へつなぐ看護～」「糖尿病の最新治療と看護～糖尿病患者に寄り添える支援～」をテーマの研修会を実施。</p>
母子保健	<p>助産師会との共催、協賛事業として「いいお産の日」にちなんだイベントを実施。（7支部で実施）</p> <p>保健師・助産師職能合同企画研修として「周産期の良好なメンタルヘルスのための支援」をテーマに実施。</p>

● 長野県栄養士会

分野	内容
栄養・食生活	<p>○「食からパワーアップ！高校生のための食育出前講座」の開催 食についての指導が欠けがちな高校生を対象に県内19校・349人（令和5年12月末現在）で、健康づくり、食事の重要性、健康に配慮し食べ方のポイントなどについての講話を実施した。</p> <p>今年度は、県からの委託を受け実施しているため、県から高校への呼びかけもあったため昨年度よりも9校多く実施できている。</p> <p>○「栄養の日」キャンペーンの実施 健康長寿を支えてきた長野県の食文化の良さを大切にしながら、健康長寿の延伸をねらいとして8月4日の「栄養の日」を中心にキャンペーンを実施した。</p> <p>実施期間：令和5年7月～12月 県下7地区（大型スーパー等の商業施設） 対象：一般県民 内容：・1日に摂取したい野菜の量350gの展示 ・ライフステージ別の食生活の注意点、適塩、フレイル予防等のパネル展示 ・地域でとれる野菜、季節の野菜を用いた料理レシピの紹介 ・栄養相談</p> <p>○フレイル予防事業（県下4地区）」の開催（令和5年12月末現在） 当会で作成した「食べるから始めよう！フレイル予防 お手軽レシピ集」を活用して講座や普及啓発を実施した。</p> <p>○糖尿病公開講座（県下3地区）」の開催（令和5年12月末現在） 対象者：糖尿病患者及び家族、一般県民 内 容：医師、栄養士、健康運動指導士等による講話や相談等</p> <p>○外来栄養食事指導（栄養ケア・ステーション事業） クリニックからの要望に応じて、外来栄養食事指導を実施した。（糖尿病、肥満など）</p>

● 日本健康運動指導士会長野県支部

分野	内容
身体活動・運動	<p>【令和5年度の取り組み】</p> <p>有資格者の資質向上のための支部研修会の開催（年1回）</p> <p>県運動アドバイザーや運動習慣定着研修会への講師派遣（年2回）</p> <p>県・圏域・市町村等の審議会・委員会への参画（9件）</p> <p>市町村や関係団体からの依頼に応じた身体活動・運動促進のための指導・支援・助言等（有資格者が随時対応）</p> <p>※共催事業「しあわせ信州ご当地体操コンテスト」は諸般の事情で不開催</p> <p>【今後連携したい取組】</p> <p>まもなく正式版が公表される「健康づくりのための身体活動・運動ガイド2023」の普及・啓発およびその内容と連動した「長野県版身体活動・運動ガイド『ずくだすガイド』」の改訂を、県の事業として取り組みたい。</p>

● 長野県歯科衛生士会

分野	内容
歯科口腔保健	<p>○第19回県民公開講座の開催：会場およびオンライン</p> <p>「子どもの口腔機能発達不全症ってなに!?」</p> <p>日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック歯科衛生士 水上美樹先生</p> <p>○市町村国保歯科口腔保健指導支援事業（県委託）実施</p> <p>市町村支援（4町村） 及び 歯科衛生士育成研修（2回）</p> <p>歯科口腔保健指導用パンフレットの作成</p> <p>「お口の健康と全身の健康 糖尿病編」</p> <p>「お口の健康と全身の健康 噛むことの大切さ編」</p> <p>※当会ホームページにてダウンロード可能</p> <p>市町村歯科口腔保健担当者研修会（1回）</p> <p>○地域歯科口腔保健推進関係者研修会（県委託）講師派遣 15か所</p> <p>歯科口腔保健指導用パンフレットの作成</p> <p>「高齢者のための口腔ケア」</p> <p>※当会ホームページにてダウンロード可能</p> <p>○オーラルフレイル対策推進事業（市町村委託）実施</p> <p>安曇野市・御代田町・立科町</p> <p>○歯科口腔保健啓発リーフレットの作成</p> <p>長野県地域包括医療協議会地域医療啓発活動推進事業</p> <p>「健康のための歯周病予防」</p> <p>※当会ホームページにてダウンロード可能</p> <p>○市町村・施設・事業所健診等の歯科保健事業の受託・派遣</p> <p>○専門分野のスキルアップを目指す研修の実施</p> <p>歯周病・口腔健康管理・災害支援・地域連携 他</p>

● 長野県調理師会

分野	内容
味付けについて	素材を生かす調理を基本に五味を素材に添える(相性を考慮する)
健康面	<p>食べすぎに注意する(腹八分目)</p> <p>・消化の良いものを取る</p> <p>・週、月、に1度は胃を休めること必要</p> <p>緑黄色野菜と根菜類を意識して食す</p>
組織の活性化	調理師会と栄養士会の連携を取り、消費エネルギーについて勉強する機会を作る。

● 長野県保育連盟

分野	内容
栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ○年1回、栄養士の保育園栄養指導訪問があり、子どもたちへ主食・副菜についての話がある。 また、ランチョンマット制作で何が主食で何が副菜か、それを並べる位置などの実技もする。 ○来年度入園希望の1, 2歳児の保護者に向け保育園の給食を紹介し、作り方なども話して、子どもの食生活に興味を持って、食事作りに取り組んでもらう機会を設けた。 ○保育園で行う毎月の身体測定結果をもとに、体重増加が気になるお子さんは町の保健師とも共有し、家庭へのアプローチへ繋げている。 ○歯科保健指導を行い、歯科衛生士から「歯」の話を聞いたり、歯磨きの仕方の指導、ブラーク検査などし、自分の口の中に興味を持ち、歯を大切にしようとする意識を持つ。 ○保育園の実情に合わせた野菜を栽培し、生長の過程楽しんだり収穫時期の採りたての野菜のおいしさを味わう。 ○地元に生息する山菜採りを体験し、クッキングし味を知る。 ○園で収穫した作物を調理し、保護者や地域の方と交流する収穫祭を行う。 ○地産地消の取り組みウィークを設定し、給食のメニューにふんだんに取り入れ、子どもたちに地元の名産品（野菜や果物）を知らせる。 ○JAの協力で、リンゴとキノコの贈呈式を行っていただき、子どもたちが特産物を身近に感じる機会をつくる。 ○北信濃食文化の会（ボランティア）の方の申し出による、お盆の行事食を知る機会を設ける。

● 長野県小学校長会

分野	内容
栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校でテーマを決めて給食週間や旬間等を行っている。食育に関わる内容を扱う学校が多く、給食センターの栄養士さんに来校していただき指導していただく学校もある。 ・給食指導や5・6年生の家庭科では、バランスのとれた食生活（三色の食べ物、6つの食品群）の大切さについて学んでいる。
身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ庁や県教委の調査に合わせて全国体力テストや新体力テストを実施し、その結果を経年比較しながら、体育の授業改善や体力づくりの工夫に生かしている。
たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・学校薬剤師や保健師等の外部講師と連携して、アルコールやたばこの害について授業を行っている学校が多い。
歯科口腔保健	<ul style="list-style-type: none"> ・学校歯科医に来校していただき、年2回の検診を実施している。多くの学校で、歯科指導等を実施している。
生活習慣病 心の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生で生活習慣検診を行い、自分の体について知る一助としている。 ・学校保健委員会が中心となり、講師を招いて運動と健康、食生活と健康、心の健康等について、保護者向けに講演会を実施している学校が多い。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー等による、SOSの出し方指導を行う学校もある。

● 長野県中学校長会

分野	内容
生活習慣病	○学校保健委員会が中心となり、食生活や運動、健康づくりについて講師による保護者向け講演会を実施している学校が多い。
栄養・食生活	○家庭科の授業において、将来自立して自分で食事づくりができるよう調理実習や、栄養素やバランスを意識した献立作成を行っている。 ○生徒会給食委員会が中心となって、給食週間等を実施し給食向上に向けた取組を行ったり、給食センターの方に来校していただき、食育に関する内容を指導いただいたりしている。
身体活動・運動	○体育の授業に加え、部活動や生徒会企画の運動イベントを通して、生徒たちが運動に関われる機会を増やしている。体力テスト等の結果は、個人の振り返りに活用し、自らの体力向上や生活習慣の見直しに役立てている。
こころの健康	○SC との面談により、生徒・保護者の心の安定を図っている。また、SC や養護教諭による SOS の出し方指導を推進している学校もある。
歯科口腔保健	○学校歯科医による検診を年 1 ～ 2 回実施している学校が多い。 ○食べたら磨く習慣、一生使う歯を大切にしようという目標を持ち、生徒会保健委員会が中心となって、歯の衛生旬間等を実施している。
たばこ	○学校薬剤師や保健師等を講師に薬物乱用防止教室を行い、アルコールや薬物、たばこの害についての授業を行っている。また、中学 2 年生保健体育科の授業（保健分野）でも、正しい知識を学んでいる。

● 長野県 PTA 連合会

分野	内容
栄養・食生活	○発行している「長野県 PTA 新聞」にて「みんなの好きな給食メニュー」を紹介したり、令和 3、4 年度の「学校給食に長野県産物を活用した献立コンクール」で入賞した献立よりいくつか紹介したりと食についての情報を発信し、食に関心を持っていただくよう企画した。

● 長野県保険者協議会

分野	内容
「生活習慣病予防（がんを除く）」	<p>○生活習慣病予防のための特定健診・保健指導研修会</p> <p>医療保険者は、特定健診・特定保健指導を通し、生活習慣病の有病者及び予備軍を減少させるために特定健診後の特定保健指導を効果的に実施することが求められていることから、対象者に健診結果や病態を分かりやすく説明できるよう、生活習慣病全般に渡る基本的な知識を学び理解するための研修会を開催した。</p> <p>【第 1 回】 令和 5 年 8 月 29 日（長野市）【集合・Web】</p> <p>○講 義 「実践 糖尿病の保健指導～長野県の実態と解決に向けて～」</p> <p>講 師 合同会社ヘルスサポートラボ 保健師 宮入 明美 氏 《出席者 146 団体 552 名（現地 59 名 Web 参加 493 名）》</p> <p>【第 2 回】 令和 5 年 10 月 19 日（長野市）【集合・Web】</p> <p>○講 義 「実践 糖尿病の保健指導 ～効果的な保健指導の実践～」</p> <p>講 師 合同会社ヘルスサポートラボ 保健師 宮入 明美 氏 管理栄養士 林 律子 氏 管理栄養士 中村 千恵子 氏 《出席者 145 団体 570 名（現地 53 名 Web 参加 517 名）》</p>

● 全国健康保険協会長野支部

分野	内容
○県民参加の健康づくり（信州 ACE プロジェクトの推進）	当支部の各種広報物に「信州 ACE プロジェクト」ロゴと協力団体である旨を印刷し、プロジェクトの知名度向上を図った。
○生活習慣病（がんを除く）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 健診受診者あるいは健診結果取得を増やす活動 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者に対し、文書（長野労働局との連名文書）や電話、訪問により事業者健診（定期健診）結果データを当支部へ提供するように依頼している。 ・事業主に対する文書・電話・訪問により、協会けんぽが提供する「生活習慣病予防健診」（事業者健診項目にがん検診を付加）の利用拡大を図っている。 ・市町村国保と連携した、または協会単独の集団健診を計画、実施し、被扶養者の健診機会拡大に努めた。 ・経年未受診の被扶養者に対して、健診受診勧奨文を送付した。 ・協会けんぽが提供する「生活習慣病予防健診」の自己負担額を軽減することで、受診しやすい仕組みとした。 2. 特定保健指導利用者を増やす活動 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所を訪問し事業主に特定保健指導利用を要請した。 ・協会プロパーの保健師は初回面談実施に注力し、2 回目以降の指導を外部機関に業務委託することで利用者拡大を図る。 ・長野支部加入事業所の産業保健師による当該事業所従業員の特定保健指導を推進した。 ・健診委託機関に対し特定保健指導委託の働きかけを実施。 3. 重症化予防のための未治療者への医療機関受診勧奨活動 <ul style="list-style-type: none"> ・健診の結果、要精検または要治療と判定されたが医療機関を受診していない加入者に対し、文書や電話、訪問で受診を勧奨している。 ・事業主に対して文書（長野労働局との連名文書）にて協力を要請している。
○栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・加糖飲料に関する学習会 3 回 ・事業所での食に関する講習会 12 回 ・支部メールマガジンで管理栄養士による情報発信
○身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での健康運動講習会 40 回 ・「信州ウォーキング大賞 2023」の広報、加入事業所の参加促進
○こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・長野産業保健支援センターと連携した事業所でのメンタルヘルス研修会 19 回 ・健康保険委員（事業所担当者等）を対象とした職場のメンタルヘルス研修 県内 6 会場
○歯科口腔保健	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県歯科医師会と連携した歯科検診の費用補助事業の実施 定員 1,000 名 ・長野県と連携した事業所での歯科口腔保健講習会 9 回 ・長野県歯科医師会との連携した歯科口腔に関する広報の実施 四半期に 1 回
○たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所での禁煙講習会 4 回 ・健診委託機関で健診当日に喫煙者へ「卒煙リーフレット」を配布

● 長野県事業場健康診断機関協議会

分野	内容
生活習慣病（がんを除く）	当協議会は、事業場において労働安全衛生法等に基づいて実施される健康診断の適正化と健康管理事業の円滑な推進を図ることにより長野県内における労働衛生水準の向上に寄与するとともに、会員相互の連絡協調と親睦を図ることを目的として、県内11機関で構成しており、例年健康診断の精度管理向上に資するため、長野労働局より「最近の労働衛生の課題」等の最新情報を得るとともに、健康診断に携わる職員等の技術向上のため研修会の開催等を予定しております。

● 長野労働局

分野	内容
県民参加の健康づくり（信州ACEプロジェクトの推進）	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県「職場いきいきアドバンスカンパニー」認証制度や「健康経営優良法人」認定制度の周知 ・信州ACEプロジェクトの事業者による事例等の周知
生活習慣病（がんを除く）	<ul style="list-style-type: none"> ・労働安全衛生法（安衛法）に基づく健康診断で所定の所見がある労働者について、産業医等からの意見聴取の徹底、医師等による保健指導の実施を指導 ・高齢者医療確保法に基づく事業者から医療保険者への労働安全衛生法（安衛法）の健康診断データの提供促進
身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・SAFEアワードの事例について、健康づくりの事例を含め、周知 ・小売業SAFE協議会、介護施設SAFE協議会を開催し、転倒災害や腰痛等の予防について、事例収集等を行うとともに周知を図っていく。
こころの健康	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準監督署において、ストレスチェック結果に基づく集団分析など、職場におけるメンタルヘルス対策について指導を実施 ・長野産業保健総合センターの各種無料サービスの周知・活用勧奨 ・働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」の周知
歯科口腔保健	<ul style="list-style-type: none"> ・有害業務における歯科医師による健康診断の実施と事後措置について指導
たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・職場における受動喫煙防止のためのガイドラインの周知 ・受動喫煙防止対策に係る無料相談支援事業（専門家による電話相談・実地指導・出前講座）の周知 ・受動喫煙防止対策助成金の周知

● 長野県保健補導員会等連絡協議会

分野	内容
健康づくり全般	<p>【第 38 回 市町村保健補導員会等正副会長研修会】</p> <p>市町村保健補導員会等正副会長の地区におけるリーダーとしての資質向上を図り、活動をより充実させることを目的として開催。</p> <p>令和 5 年 7 月 19 日（水） 塩尻市文化会館（レザンホール）中ホール</p> <p>○講演「フレイル予防のための効果的な運動実践」</p> <p>講師 松本大学人間健康学部スポーツ健康学科 教授 田邊 愛子 氏</p> <p>○講演「脳の健康を守る</p> <p>～脳血管疾患の発症・重症化予防と最新治療について～」</p> <p>講師 地方独立行政法人長野市民病院</p> <p>副院長兼脳卒中センター長 草野 義和 氏</p> <p>《参加者》40 市町村 120 名</p>
〃	<p>【第 49 回 長野県保健補導員等研究大会】</p> <p>県下の保健補導員等が、「自分たちの健康は自分たちでつくり守る」という趣旨を確認し合い、今後の活動に生かすことで、明日からの《健康づくり事業》の一層の推進に寄与することを目的として開催。</p> <p>令和 5 年 10 月 11 日（水） 塩尻市文化会館（レザンホール）中ホール</p> <p>○講演「保健補導員活性化プロジェクトの取り組み」</p> <p>講師 長野県立大学大学院 健康栄養科学研究科 准教授 今村 晴彦 氏</p> <p>○特別講演「血管を守る ～スマート外来からみえてきた肥満・脂肪肝・糖尿病の現状と予防～」</p> <p>講師 佐久市立国保浅間総合病院 内科部長 西森 栄太 氏</p> <p>外科部長 尾形 哲 氏</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、会場集合人数を制限し、当日の様子を撮影した映像を、後日 youtube 配信及び DVD 配布して市町村での研修会等で視聴できるものとした。</p> <p>《参加者》会場：35 市町村 186 名</p>
〃	<p>【冊子 令和 6 年「保健補導員等活動のしおり」作成】</p> <p>各市町村で活動している保健補導員等の学習活動の参考としていただくために発行（R6.3 発行予定）。</p> <p>内容：生活習慣病予防、がん予防、飲酒・喫煙、介護予防、歯の健康、身体活動・運動等健康づくり全般にわたる資料</p>

● 長野県食生活改善推進協議会

分野	内容
栄養・食生活	<p>○親子の食育教室</p> <p>保育園、幼稚園の年長や小学生の親子を対象に食の大切さや作る喜び、楽しさを伝えるとともに味覚の勉強も実施している。</p> <p>○中学生・高校生への講習会</p> <p>各学校に出向き、家庭科の授業やクラブ活動などで外部講師として実施。自分の成長期に必要な栄養素とそれに対応してバランスの良い食事を一緒に作り食べている。また、朝食の大切さ、一緒に食べることで共食の大切さも伝えている。</p>

● 市町村(安曇野市)

分野	内容
県民参加の健康づくり(ACEプロジェクト) 生活習慣病予防(がんを除く)	各種健康診査(特定健康診査・後期高齢者健診・若年者健診など)と健診結果に基づく保健指導、生活習慣病予防教室、個別運動指導 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業(フレイル予防など) 地区公民館等での集団健康教育、健康づくり推進員と連携して地区活動の実施 小中学生血液検査後の保健指導 母子保健事業においても生活習慣病予防の保健指導の実施
栄養・食生活	各種健康診査の結果に基づく保健指導 妊娠届時に栄養に関するチラシの配布、乳幼児健診・相談での栄養相談 小中学生血液検査後の保健指導 介護予防教室、地区公民館等での集団健康教育
身体活動・運動	各種健康診査の結果に基づく保健指導 介護予防教室、地区公民館等での集団健康教育 スポーツ推進事業、各種公民館事業
こころの健康	市の広報紙やホームページにてこころの健康や自殺対策に関する周知・啓発、保健師による相談 自殺対策推進計画に基づき事業の実施(相談窓口一覧を作成し市内各所へ配布、ゲートキーパー研修・市内全中学校におけるSOS出し方に関する教育など) ひきこもり支援事業
歯科・口腔保健	乳幼児健診・相談での歯科健診、保健指導 認定こども園、小・中学校での歯科健診・摂食指導・歯科保健指導・フッ化物洗口 妊婦歯科健診、成人歯科健診(歯周疾患検診)、歯科保健指導 介護予防教室
たばこ	ホームページでの普及啓発 各種事業の機会において啓発等の実施(母子健康手帳交付時、乳幼児健診・相談、がん検診、各種健康診査等)
母子保健	母子・子育て相談窓口(子育て世代包括支援センター)による相談 母子健康手帳交付(保健師対応)、妊婦一般健康診査、妊婦歯科健診、産婦健康診査、妊婦等訪問、産後ケア事業(宿泊型・通所型・訪問型)、母乳相談等助成事業、産婦・赤ちゃん訪問、育児教室(2か月児)、乳幼児健診(4か月児・1歳6か月児・3歳児)、乳児一般健康診査(3~11か月)、乳幼児健康相談(10か月児、2歳児)、離乳食教室(6~7か月児)、親子歯科教室(2歳8か月児)、母乳・育児相談、随時の健康相談 不妊・不育症治療費助成事業、未熟児養育医療 出産・子育て応援給付金事業、新生児聴覚検査費用助成事業、オプショナル新生児スクリーニング検査費用助成事業 電子母子手帳アプリ(あづみっこすくすくナビ)の運用

● 市町村(木島平村)

分野	内容
県民参加の健康づくり（信州ACEプロジェクトの推進）	木島平村「ふう太の健康体操」の普及啓発
生活習慣病（がんを除く）	ライフステージに対応した健診・保健指導（若者健診・特定健診・後期高齢者健康診査）・健康相談 生活習慣病重症化予防事業 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
栄養・食生活	ライフステージに対応した保健指導 若者健診・特定健診・後期高齢者健康診査の結果に基づいた保健指導 妊婦教室、乳幼児健康診査における保健指導
身体活動・運動	運動を中心とした健康づくり教室の開催 地域運動サークルへの助成 介護予防教室
こころの健康	精神障害者家族会支援 心の健康講演会、ゲートキーパー研修の実施 健康相談
歯科・口腔保健	保健指導（乳幼児健康診査、保育園、小学校） 歯科検診（1.6歳児、2歳児、3歳児、保育園、小・中学校）、歯周疾患検診（19歳以上）、介護予防事業
たばこ	教育・啓発の推進（母子健康手帳交付時、妊婦教室、乳幼児健康診査、がん検診、若者健診・特定健診保健指導時等）
母子保健	母子健康手帳交付、妊婦一般健康診査、妊婦歯科検診、妊婦教室、産婦健康診査、産後ケア事業、2か月訪問、乳幼児健康診査（4か月児、7か月児、1.6歳児、2歳児、3歳児）、離乳食教室（4か月児、7か月児）、子ども健康相談、心理相談、不妊治療費助成金交付事業、子育て世代包括支援センター事業